

保護者の皆様

平成31年2月22日

吹田市立青山台中学校  
校長 田中 実

## 平成30年度学校教育アンケートの報告

厳寒の候、保護者の皆様には日頃より本校教育活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。この度はお忙しい中、学校教育自己診断のためのアンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。アンケート結果を分析いたしましたので、ご報告いたします。

### 《アンケート結果について》

#### ☆「よくあてはまる」と「おおむねあてはまる」の合計が70%以上になった項目

##### (生徒)

- 1 学校へ行くのが楽しい。(79%)
- 3 部活動に積極的に取り組んでいる。(3年生は引退まで)(72%)
- 4 楽しみにしている(楽しかった)学校行事がある。(80%)
- 8 学級活動では意見を発表する機会が与えられている(77%)
- 9 人権の大切さや社会のルールについて学んでいる。(80%)
- 16 先生は生徒の健康・安全について気をつけてくれる。(76%)
- 17 相談できる友人がいる。(86%)
- 18 気軽に相談できる大人がいる。(73%)

##### (保護者)

- 1 学校は教育方針をわかりやすく伝えている。(72%)
- 2 青中では「青中フェスティバル」など特色ある教育活動が行われている。(85%)
- 3 子どもは学校に行くことを楽しみにしている。(83%)
- 5 子どもは学校に良い友達がいると言っている。(85%)
- 6 子どもは積極的に部活動に参加している。(3年生は引退まで)(73%)
- 11 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。(71%)
- 12 学校は人権を尊重する意識や社会のルールを守る態度を育てようとしている。(73%)
- 13 学校は生徒の安全や事故防止に配慮している。(75%)
- 16 学校では子どもに関する個人情報を守られている。(82%)
- 17 学校は保護者が行事や授業を参観する機会を設けている。(91%)
- 20 毎月配られる「学校だより」は必ず読む。(77%)
- 21 「学年だより(学年通信)」は必ず読む。(77%)
- 22 進路に関するプリントは必ず読む。(3年生のみ)(89%)
- 23 子どもの日常生活・行動は把握している。(87%)
- 24 必要なことは家族で話し合っている。(90%)

#### ☆「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」が30%以上になった項目

##### (生徒)

- 2 委員会・生徒会活動に関心を持って参加している。(30%)
- 12 授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。(30%)
- 19 地域の行事などに参加している。(46%)
- 20 学校の施設・設備は必要なものが整っている。(32%)

##### (保護者)

- 4 子どもは授業がわかりやすいと言っている。(34%)
- 19 学校の設備・施設は学習環境面でほぼ満足できる。(48%)

※保護者の方からは、全設問において肯定的な傾向の回答をいただきました。

保護者の方が、ご家庭での会話や見守りを通して、お子様と意思疎通をしっかりとされていることが伺え、学校からの情報を多く望んでおられることも推察されます。学校だよりや学年だより、ホームページ等において、本校の教育が目指しているところや日々の教育活動の様子、各行事の様子などを積極的に発信してまいりますのでご覧下さい。

アドレスは <http://www2.suita.ed.jp/school/jhs/16-aoyama/>です。

※生徒アンケートでは、“学級活動では意見を発表する機会が与えられている”の項目が昨年より肯定的に受け止められており、授業をはじめ行事等で発言する機会が多くあり積極的な参加の様子が伺える。しかし、“授業でわからないことについて、先生に質問しやすい”の項目では昨年より若干数値が高くなっており、本校の課題として真摯に受け止め、授業中及び普段の生徒との関わりの部分での体制改善に努めます。

※保護者からの“子どもは授業がわかりやすいと言っている。”の項目については教職員同士の授業交流等に取り組んできていますが、今後一層の研鑽が必要と思われます。授業で明確に「ねらい」を示すことや、PCやプロジェクター等を積極的に取り入れることで意欲・興味を引き出すといった指導方法の工夫改善の実践を進めていきたいと思っております。

“先生は子どもの間違った行動を厳しく指導してくれる”“学校は子どものことについて適切に相談に応じてくれている”の項目においては昨年度と比較して下がってきているところから、上記にある生徒の項目“わからないことについて、先生に質問しやすい”の結果にも表れている。授業や学校生活における生徒からの信頼回復が求められる。個々の教員の視野を広げ、学年やクラブ、学校全体での情報共有・連携の徹底を図っていきたく思います。

※今年度は本校の「ギターマンドリン部」が地域のイベントに多く参加し演奏しました。学校が地域など、自分を取り巻く環境への関心を深めることにつきましても、情報を多く発信していき、地域・家庭・学校の連携を深め、積極的に働きかけていきたいと考えております。

※“学校の設備・施設”は昨年に引き続きまだまだ課題が残ります。今年度もPTA及び地域より「クリーン作戦」等の美化活動や、施設・設備の充実におけるサポート等、多大なご協力をいただき感謝しております。今後とも学習環境の改善に努めてまいりたいと考えていますので、貴重なご意見をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

※生徒たちは行事等に意欲的に取り組み、充実した学校生活を送るために、周りと良好な関係づくりを構築していこうとしている様子が伺えます。“人権の大切さや社会のルール”に対する項目の結果からも、他者の理解や思いやりの心を育んでいるものと思われれます。

これらのアンケート結果を真摯に受け止め、本校の教育活動を振り返るとともに、改善に向けて教職員一同邁進してまいりたいと思っております。今後も、ご家庭・PTAの各委員会・学校評議員・地域の方々等と連携を深めつつ、学校改善に努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。